

産業建設常任委員会に付託を受けた議案および予算常任委員会産業建設分科会に分担された議案について審査した結果、主に下記内容が議論されました。

- ◆委員長／木下敬夫
- ◆副委員長／徳田正則
- ◆委員／佐藤喜典、垣内武司、永崎 陽  
今田勇雄

かき殻海中集積場

## 主な審議内容

### 【議案第1号】

#### 平成31年度七尾市一般会計予算

##### ◆地域栽培漁業推進事業費について

- ㊦かき殻海中集積場現状復旧について、どの程度現状復旧する予定なのか。今後の見通しについて、どのようになっているのか。
- ㊦現状復旧工事については約30%の進捗率であり、平成33年度に矢板の撤去を想定している。
- ㊦矢板を抜くのは最終工程だと思うが、矢板をそのまま置いて、埋め立て申請は出来ないか。
- ㊦矢板の抜き取りは難しいことから、切断の方向で考えている。矢板の海底部分は台座ように盛り上がっており、その部分で切断をする。施設は仮設で整備されたものであり、矢板は数十年経っている。これを利用するのは難しい。新しく護岸を造ると数十億円掛かるので、現状復旧ということで、最小限の予算で海に戻すという選択をした。

### 【議案第1号】

#### 平成31年度七尾市一般会計予算

##### ◆鳥獣被害対策事業費について

- ㊦有害鳥獣埋設補助について、今年度の埋設実績と新年度の埋設見込みは何回なのか。
- ㊦今年度の埋設回数は132回であり、新年度は100回程度の予算を計上している。一回の埋設で一頭ではなく、複数頭を埋設している。



いのしし

### 【議案第74号】

#### 河川の指定に関する意見について

##### ◆熊木川水系の河川改修について

- ㊦日用川が熊木川水系となることで、日用川の改修に支障は起きないのか。
- ㊦日用川には河川改修計画が策定されていないため、計画策定からでは時間が掛かる。今回熊木川と同じ水系となることで熊木川の河川改修計画が既があり、計画変更で対応することができ、日用川の改修工事も進めやすくなる。
- ㊦河川改修で有利になると思われるが、熊木川の改修が終わらないと、日用川の改修に入れられない恐れはないか。昨年も日用川は氾濫しており、そのことを踏まえた計画となるようお願いしたい。
- ㊦一つの水系となって、一体的な観点から改修要望をしたほうが、早く着手していただくと期待をしている。



熊木川水系河口

### 【議案第1号】

#### 平成31年度七尾市一般会計予算

##### ◆6次産業化推進事業費について

- ㊦七尾市の現状をお聞きしたい。
- ㊦現在は、商品の試作と、市場調査として物産展に出品をして、意見をもらいながら改良を重ねて商品化に結び付けていく取り組みをしている。これまでの実績では、平成30年度が1件、平成29年度が2件、平成28年度が3件であった。